

アグリいな

第53号

平成28年度の主な実施事業



○町民農園

町民農園の利用者を募集します。

詳細は次回3月号のアグリいなでご案内します。

○野菜づくり講習会

28年度も開催します。

募集要領は4月号をお待ちください。

○アグリ加工教室

28年度は青豆による豆腐作りを行います。

その他、現在検討中です。

○農作物の試験、調査

28年度は以下の試験を実施する予定です。

- ・水稲とハクサイに対する優良堆肥の施肥試験
- ・水稲の疎植栽培試験
- ・水稲の育苗箱全量施肥栽培
- ・カラーの低コスト栽培

○エゴマ油の商品化の検討

- ・エゴマ栽培の実証
- ・エゴマ油の試作

○小学生の農業体験

- ・田植え・稲刈りの体験学習

○農業経営改善支援

- ・認定農業者・新規就農者支援
- ・アグリ・よろず相談 など

○食品等の放射性物質スクリーニング検査

- ・自家消費作物（家庭菜園）・山菜・キノコの検査
- ・井戸水・湧水等の飲料水の検査
- ・自家消費作物を栽培する土壌の検査



水稻の疎植栽培



「アグリいな」では県農業総合センター会津地域研究所と共同で、「ひとめぼれ」を使った水稻の疎植栽培試験を実施しています。今年は、疎植栽培を坪あたり 50 株植え（疎植①）と 37 株植え（疎植②）（写真 1）の 2 区設定し、坪あたり 70 株植えの慣行区と比較する試験を実施しました（表 1）。

結果の概要は以下の通りです。

- （1）10a に使用した育苗箱数は、慣行の 25.0 箱に対して、疎植①では 17.8 箱、疎植②では 13.2 箱と少なくてすみました（表 1）。
- （2）穂数は、疎植栽培で減少しました（表 2）。
- （3）一穂粒数は、疎植栽培で増加する傾向が認められました（表 2）。
- （4）登熟歩合と千粒重に大きな違いは認められませんでした（表 2）。
- （5）精玄米重は、疎植栽培で 15 k g / 10 a 程度減収しました（表 2）。
- （6）コスト計算をすると、米減収によるマイナスが疎植①では -2,167 円 / 10 a、疎植②では -2,667 円 / 10 a、育苗箱数の減少によるプラスが疎植①では +5,040 / 10 a、疎植②では +8,260 円 / 10 a となり、収量減によるマイナスを育苗箱数の減少で十分にカバーできると考えられます。

（米 1 俵 (60kg) 10,000 円、水稻苗 1 箱 700 円で計算）

表1 試験区の構成と処理内容

試験区	栽植密度		使用箱数 (箱/10a)	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)	
	株間(cm)	株/坪		窒素	リン酸	カリ	窒素	カリ
慣行	16	70	25.0	6	8	10	2	2
疎植①	22	50	17.8	6	8	10	2	2
疎植②	30	37	13.2	6	8	10	2	2

基肥は高度化成（15-20-15）と塩化カリ、追肥はNK化成使用。

表2 収量構成要素と収量

試験区	穂数 (本/㎡)	一穂	登熟	千粒重 (g)	わら重 (kg/10a)	精玄米重 (kg/10a)
		粒数 (粒)	歩合 (%)			
慣行	582	65.8	73.2	23.8	862	651
疎植①	557	68.1	72.2	23.5	851	638
疎植②	509	71.4	73.8	23.3	800	635

水稻の育苗箱全量施肥栽培



今年も育苗箱内に水稻（ひとめぼれ）の生育に必要な窒素肥料の全量を施肥する育苗箱全量施肥栽培（以下、苗箱施肥）を実施しました（写真）。苗箱施肥に使用した肥料の種類は、①苗箱まかせの60日、②100日、③ブレンドの3タイプです。移植は、5月21日に坪あたり70株植えて行いました。結果の概要は以下の通りです。



白い粒が肥料（苗箱まかせ）

（1）穂数は、慣行＞苗箱施肥①＞苗箱施肥③＞

苗箱施肥②の順となり、苗箱施肥の中では肥効が速いほど穂数が多くなりました（表2）。

（2）精玄米重は、苗箱施肥①＞苗箱施肥③＞苗箱施肥②≒慣行の順となり、苗箱施肥の肥効が速い順に高収量となりました（表2）。

（3）以上の結果から、猪苗代町のひとめぼれに対しては肥効の速い苗箱まかせの60日タイプが適すると考えられます。この結論は、昨年と同じです。

表1 試験区の構成と施肥

試験区	窒素肥料 の 種 類	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)	
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	K ₂ O
慣 行	ひとめぼれ専用	6.0	8.0	10.0	2	2
苗箱①	N400- <u>60</u>	6.0	3.2	5.0	0	0
苗箱②	N400- <u>100</u>	6.0	3.2	5.0	0	0
苗箱③	N400- <u>B30</u>	6.0	3.2	5.0	0	0

苗箱区は、苗箱まかせを使用。

アンダーラインの60と100は、窒素が溶出する速さ（日数）を示す。

B30は、N400-60が30%、N400-100が70%ブレンドされていることを示す。

慣行区に塩化カリ7kg/10a、苗箱区にケイカリンバリュー40kg/10a施用。

表2 収量構成要素と収量

試験区	窒素肥料 の 種 類	穂数 (本/m ²)	一穂粒数 (粒)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	精玄米重 (kg/10a)
慣 行	会津工コ米専用	582	65.8	73.2	23.8	651
苗箱①	N400-60	549	70.1	87.6	23.4	763
苗箱②	N400-100	467	68.7	88.5	23.3	662
苗箱③	N400-B30	539	68.3	87.5	23.4	734

国の補助金を活用しませんか？

農林水産省のホームページで、農林水産業の補助金が利用者別及び利用目的別に検索できます。

補助金等を活用して農業用機械を整備したい方など、ぜひご活用ください。
検索は…農林水産省ホームページの「補助金等の逆引き事典」をご覧くださいか、
「農林水産省補助金等の逆引き事典」と検索してください。

米の全量全袋検査で未検査米ありませんか？

平成27年度産の米について、未検査米はありませんか？検査予定日前週火曜日
まで書面にて申込みが必要ですので、検査をする場合には協議会事務局（町農林課）
にお申込み下さい。

○お問い合わせ先：猪苗代町農業活性化協議会事務局（町農林課）62-2116

「未来の夢たい肥」好評発売中

平成28年4月1日から優良堆肥製造施設で製造している堆肥の販売価格を次の
ように改定します。

・未来の夢たい肥（バラ）

現行 5,142円/kg → 改訂後 6,873円/kg

・未来の夢たい肥（小袋 10kg）

現行 123円 → 改訂後 157円

（いずれも消費税込みの価格です。）

※未来の夢たい肥のペレット小袋は、当分の間製造を見合わせることにしますので
ご了承ください。

○お問い合わせ先：猪苗代町優良堆肥製造施設：0242-85-8810

アグリいな

（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地）FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30～17:00

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp